

小竹だより

練馬区立小竹小学校 校長 瀧嶋 克己



平成27年 夏休み号
No. 485

充実した夏休みに

校長 瀧嶋 克己



【7月11日（土）小竹まつり】

7月の前半は、雨が続き気温も上がりず梅雨らしい日が続きました。子供たちが楽しみにしているプールにもなかなか入れません。

10日を過ぎる頃から夏空が続き、気温が一気に上昇し、今は熱中症対策に気を付けています。先日の授業公開日には、お暑い中「小竹まつり」の参観をありがとうございました。

さて、いよいよ7月21日～8月31日までの42日間の夏休みを迎えます。

私の夏休みの思い出は、もっぱら昆虫採集です。家の近くには雑木林が広がっていました。車の通りもそれほど多くない、のどかな時代でした。小学校の4年生頃だったのでしょうか。連日、早朝より虫かごを肩に掛け友達と待ち合わせ、自転車で「秘密の場所」に向かいました。

クヌギの樹の樹液には、カブトムシやノコギリクワガタやカナブン、それからスズメバチが集まっていました。漆の木やスズメバチに気を付けながら、カブトムシやクワガタを虫かごい

っぱいに入れて帰りました。一番欲しかった昆虫は、ミヤマクワガタでしたが、とうとう1匹も捕まえられずに夏が過ぎていきました。

夏休みの自由研究は捕まえた昆虫で標本を作りました。標本の作り方を調べ、見よう見まねで標本にするために昆虫に注射を打ったり、ピンで止めたり、試行錯誤しながらやっと完成させたのを覚えています。

特に何かがあるわけではないのですが、夏休みは、毎日が楽しかったです。

夏にしかできない体験をたっぷり味わい、充実した夏休みにしていただきたいと思えます。くれぐれも健康・安全を第一にお過ごしください。

夏季休業中の生活について、学校から「夏休みの生活について」を配布しましたが、特に次の点にご留意ください。

■毎日の生活や学習について

- (1) 規則正しい生活を送る
- (2) 自ら学ぶ態度を育てる
- (3) 家庭や地域社会の一員としての自覚を高める

■生活や安全について

- (1) 交通事故防止に努める
- (2) 水泳や水遊びにおいては安全確保を第一とする
- (3) 家庭・地域との連携を図り問題行動の未然防止に努める